

ダントツ[®]H 粉剤DL

カメムシ類を
一刀両断!!



有効成分
クロチアニジン
高含量品



農林水産省登録 第21242号
ダントツは住友化学(株)の登録商標

斑点米を
抑えます



斑 点 米



ホソハリカメムシ



アカヒゲホソミドリカスミカメ



アカスジカスミカメ



トゲシラホシカメムシ



セジロウンカ



ツマグロヨコバイ



コバネイナゴ

その他、ウンカ類、
ツマグロヨコバイ、
イナゴ類、
イネドロオイムシ
にも



クモヘリカメムシ



ミナミアオカメムシ

ダントツH 粉剤DL

殺虫剤分類 4A
クロチアニジン 0.50%

1 高含量製剤により水稲主要害虫に優れた効果

散布回数の低減や、各種害虫に対してより高いレベルの防除効果が期待できます。

2 主要なカメムシ類に対して優れた効果

斑点米の原因となるアカヒゲホソミドリカスミカメ、アカスジカスミカメ、ホソハリカメムシなどに優れた効果を発揮します。

3 優れた速効性と残効性

速効的に作用し、長期間効果が持続します。

特長

適用害虫と使用方法

2019年12月現在の登録内容

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロチアニジンを含む農薬の総使用回数
稲	カメムシ類、ウンカ類、ツマグロヨコバイ、イナゴ類 イネツトムシ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガ	3~4kg/10a	収穫 7日前まで	3回以内	散布	4回以内 (直播では種時又は 移植時までの処理は1回以内、 本田での散布、空中散布、 無人航空機散布は合計3回以内)
	イネドロオヒムシ	3kg/10a				
だいず	アブラムシ類、カメムシ類、フタスジヒメハムシ	3~4kg/10a				4回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、 散布は3回以内)
	マメシクイガ、ウコンノメイガ	4kg/10a				
作物名	適用場所	適用害虫名	使用量	本剤の使用回数	使用方法	クロチアニジンを含む農薬の総使用回数
水田作物、 畑作物(休耕田)	ヨシ、オギ、ススキ、セイタカアワダチソウ等の 多年生雑草が優占している休耕田	カメムシ類	3~4kg /10a	4回以内	散布	4回以内

稲での
上手な使い方

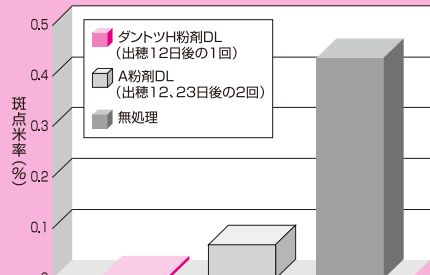
カメムシ類散布適期
散布

※ダントツH粉剤DLの長い残効により
カメムシ類の防除回数が減らせます。

ダントツH粉剤DLの残効

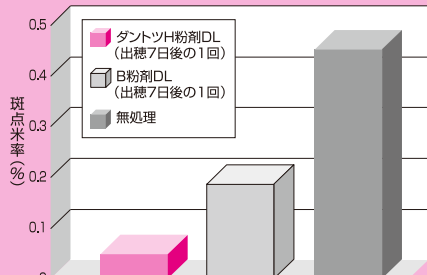
防除効果

アカヒゲホソミドリカスミカメ



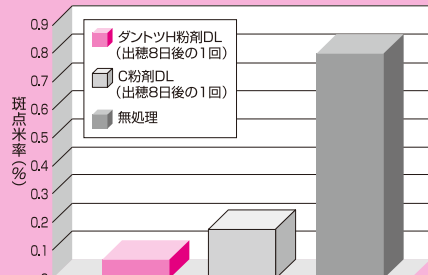
品 種: あきたこまち 2002年 秋田県農業試験場
移 植: 5月14日 出 穂 期: 8月5日
発生状況: アカヒゲホソミドリカスミカメ 中発生
散 布: ダントツH粉剤DL 8月17日(出穂12日後)の1回散布
対照A粉剤DL 8月17、28日の2回散布
調査方法: 9月13日に各区5株×2か所(計10株)を刈り取り、1.85mm以上の精玄米について斑点米数を調査した。(2反復)

ホソハリカメムシ等



品 種: コシヒカリ 2002年 滋賀県農業総合センター
移 植: 4月25日 出 穂 期: 7月22日 農業試験場
発生状況: ホソハリカメムシ、トゲシロホシカメムシ、アカスジカスミカメ 多発生
散 布: 7月29日(出穂7日後)の1回散布
調査方法: 8月26、30日に各区60株を刈り取り、「1.8mm以上の精玄米のうち5,000粒を抽出して斑点米数調査」を3回繰り返して平均値を算出した。(2反復)

アカスジカスミカメ等



品 種: コシヒカリ 2002年 兵庫県立
移 植: 5月3日 農林水産技術総合センター
出 穂 期: 7月28日
発生状況: アカスジカスミカメ、クモヘリカメムシ 中発生
散 布: 8月5日(出穂8日後)
調査方法: 8月23日に各区100株から2穂ずつ(計200穂)採集し、1.8mm以上の精玄米の斑点米数を調査した。

使用上の注意<抜粋>

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ① ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
 - ② 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- マルハナバチに影響を及ぼすおそれがあるので注意してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病虫害防除等関係機関の指導を受けることが望ましい。

- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 散布の際は農業用マスクなどを着用してください。作業後はうがいをしてください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 本剤は飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ、見掛け比重がやや大きく流動性が良いので、散布の際は散粉機の開度を一旦盛程度しぼって散布してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 小児の手の届く所には置かないでください。● 空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

01R12L19D82:ZS

2019年12月作成(全企画社)

大地のめぐみ、まっすぐ人へ
SCC GROUP

住友化学



動画
チャンネルは
こちら！

〒103-6020 東京都中央区日本橋2丁目7番1号
お客様相談室 ☎ 0570-058-669
農業支援サイト 農薬力 <https://www.1-nouryoku.com>
住友化学アグロ事業部

